

春よ来い

第四六一回

顔を見るだけで

先日、吉川区の旭地区に用事があって出かけました。午前十一時四〇分頃だったでしょうか、車を走らせていて、ふとTさんのことを思い出し、元気だろうかと気になりました。

「ふと」と書きましたが、じつはきっかけとなることがあったのです。その日の一週間ほど前、新潟市にお住まいがあるNさんと上越市の春日野で会いました。その際、Nさんに「お父さん、お元気ですか」と声をかけ、少し話をするのができました。TさんはNさんのお父さんと親交のあった人なのです。

もう一〇年以上も前になりますが、Tさんのところでお茶をご馳走になった際、TさんがNさんのお父さんと深い付き合いがあることを知りました。当時、私はNさんのお父さんから時どきメールをいただいていたので、Nさんのお父さんが出された本のことなどが話題となり、楽しいひと時を過ごさせてもらいました。

さて、今回です。Tさん宅の玄関で、大きな声で「ごめんください」と声をかけると、Tさんのお連れ合いが出てこられました。私の顔を見るなり、「さっ、お入りください」と勧められたのですが、お昼の時間になることや午後の予定もあったので、遠慮しました。

私がTさん宅を訪ねたのは約一年ぶりです。お連れ合いの「橋爪さんですよ」の声に促されて、Tさんは玄関に出てこられました。

Tさんは、私の父よりも四歳年下であると聞いていましたから、確か八六歳です。正直言って、だいぶ老けられたらうなと予想していたのですが、しゃんとした姿勢で、目もしょぼしよぼしたところがありません。私が、「やあ、お変わりありません

ね」と言うと、Tさんは笑っておられました。前よりも老けた感じはまったくありませんでした。

一年も会っていないと、やはり話は次から次へと出てきます。Tさんが最初に話をされたのは、私の活動範囲のことでした。

「レポート、見せてもらっていると、ずいぶんあちこちに行っているんだね」と言われましたので、「合併して広くなったすけ、そうなるこてね。でも、いろんな人と出合えるし、なかには俺を待っていてくんなる人もいったりして、それが張り合いです」と答えました。

そして、Tさんからは、年末で九二歳になる私の叔父がどうしているかとも聞かれました。六八歳の連れ合いを亡くして以来、ずっと一人暮らしを続けている叔父のことを気遣ってくださったんですね。

私は、「先だって、宣伝カーでそばを通ったので、寄ってきました。そしたら、玄関のとこまでもう出ていて、『ありがとね、がんばってください』と手を握られました」と言いました。

すると、Tさんは「歳をとつてくるとね、親しい人の顔を見るだけでホッとするんだわね」とおっしゃったのです。Tさんの「顔を見るだけで……」という言葉が強く心に残りました。

Tさんの家とは、酪農を始めたころから付き合いをさせてもらっています。いまも忘れることができないのは、Tさんのお父さん、お母さんが亡くなられるときの話です。お父さんもお母さんもTさんに抱かれた状態で息を引き取られたということでした。ひよつとすると、そのとき、ご両親はTさんの顔を見られたのかも……。

わずか一〇分ほどでしたが、私は、Tさんを訪ねてよかったと思いました。

「市議と市民の間には深い溝」という指摘も

「市議を目指しやすい環境整備検討会」が市民と意見交換会

市議会の「市議を目指しやすい環境整備検討会」主催の市民との意見交換会が先月23日、昼と夜、2回にわたり行われました。

会では、「市議を目指しやすい環境」について考える、新鮮な角度、視点からの発言が多かったですね。

まず、昼の部のある女性の一言。市議は「遠い存在」だという言葉です。「身近に感じられない」とも言われました。「もっとそばで活動する姿を見せてください」「私たちの身近な問題をとりあげてください」「発言するとき、発信するときはおもっとわかりやすい言葉を使ってください」ということなのでしょうね。

2つ目。これは夜の意見交換会でした。「市議と私たちの間には深い溝があるんです」。これも女性参加者の言葉でした。「議員になったとたんに、違う存在になってしまった感じがする」とも言われました。そしてその隣にいた女性が続けました。「議員にはK、M、Kのイ



メージがあるの。暗いし、難しいことばを使うし、固いんですよ」。これらの言葉を聞いたときはみんな笑っていましたが、少し経ってから、「ああ、議員という存在はこんなふうに思われているのか」と思ったら切なかったですね。

意見交換会では、すべての参加者から議員でない人ならではの率直な声が次々と出されました。これで、議員以外の声を反映したなかで課題を整理、分析できます。

最後に、会が終わってから、ある参加者に言われた言葉を書いておきます。「もっと議員は輝いてください。あの人のようになりたいと（市民が、若者が）思うような存在になってください」。重い言葉です。

上越地域各消防署における空間放射線量測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。

消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのことでした。

	6月21日(水)	6月28日(水)
上越南消防署	0.043	0.050
上越北消防署	0.050	0.047
新井消防署	0.050	0.047
頸北消防署	0.050	0.053
頸南消防署	0.060	0.040
東頸消防署	0.053	0.053
高士分遣所	0.050	0.050
名立分遣所	0.057	0.053